

				予算に関する説明書ページ数		P71
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		教育総務課
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	教育委員会費			款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度			項	01 教育総務費
事業進捗度(年度末目標)		—			目	01 教育委員会費
当初予算額 A		2,524,000 円		目的	市教育行政の活性化を図る。	
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		2,524,000 円			
人件費コスト B	0.4人役	3,066,800 円	総事業費 A+B	5,590,800 円		
<p>定期的な教育委員会の開催、学校訪問を行い、学校との連絡を密にし、安来市教育大綱に基づき、教育問題への対処、教育行政の円滑化、活性化を図る。</p> <p>・教育委員 4名</p>						

				予算に関する説明書ページ数		P71
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		教育総務課
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	13	事務局費			款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度			項	01 教育総務費
事業進捗度(年度末目標)		—			目	02 事務局費
当初予算額 A		5,284,000 円		目的	教育委員会事務局の円滑な事務運営を実施する。	
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債		0 円			
	その他	使用料外	3,600,000 円			
	一般財源		1,684,000 円			
人件費コスト B	0.4人役	3,066,800 円	総事業費 A+B	8,350,800 円		
<p>学校配布物印刷、事務局の運営経費。 教育行政の円滑な運営・振興・発展及び他団体との連携のための負担金の支出。</p>						
<p>教育活動への補助を実施</p>						

				予算に関する説明書ページ数		P71																																																																																																	
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課																																																																																																	
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01 一般会計																																																																																																	
小事業	16	保健事業費			款	10 教育費																																																																																																	
事業開始年度		平成31年度			項	01 教育総務費																																																																																																	
事業進捗度(年度末目標)		-			目	02 事務局費																																																																																																	
当初予算額 A			9,352,000 円		目的	児童生徒、教職員の健康状態を把握し、その保持増進を図る。																																																																																																	
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																																																																				
	地方債		0 円																																																																																																				
	その他	諸収入	1,366,000 円																																																																																																				
	一般財源		7,986,000 円																																																																																																				
人件費コスト B		0.6人役	4,600,200 円		総事業費 A+B	13,952,200 円																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【災害給付金】</td> <td>2,807,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,366,000円</td> <td>1,441,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> <p>独立行政法人スポーツ振興センターと学校設置者との契約により、学校の管理下における児童生徒等の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）に対し災害給付金（医療費、障害見舞金又は死亡見舞金）の支給を行う。</p> </td> </tr> <tr> <td>【教職員健康診断及び各種検査】</td> <td>4,837,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,837,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> <p>各学校の教職員を対象に健康診断、胃がん検診及びB型肝炎抗体検査を実施する。 各小学校におけるプールの水質検査及び飲料水検査を実施し、施設の衛生管理に努める。</p> </td> </tr> <tr> <td>【就学時健康診断】</td> <td>925,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>925,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> <p>小学校就学予定者を対象に、内科、歯科、耳鼻咽喉科及び眼科医による健康診断や視力・聴力測定及び知的発達スクリーニング検査を実施する。</p> </td> </tr> <tr> <td>【医療機関移送】</td> <td>50,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> <p>学校管理下において被災した児童生徒について、医療機関での診察が必要であると判断した場合、タクシー等による移送を行う。</p> </td> </tr> <tr> <td>【学校保健会】</td> <td>152,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>152,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> <p>安来市歯科医師会代表、保健主事、養護教諭等で構成する安来市学校保健会に対する負担金。 学校保健功労者への表彰、学校保健に関する研修、さらには保護者も対象とした講演会を開催するなど、学校医や学校薬剤師、養護教諭等が連携し学校保健の普及と向上に努める。</p> </td> </tr> <tr> <td>【フッ化物洗口事業】</td> <td>232,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>232,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> <p>永久歯のむし歯予防対策として効果が高いとされるフッ化物によるフッ化物洗口を実施し、学童期のむし歯本数の低減を図る。 フッ化物洗口薬品（ミラノール顆粒他）及び容器の購入代。</p> </td> </tr> <tr> <td>【オージオメータ検査】</td> <td>349,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>349,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="7"> <p>オージオメータの性能維持のための校正検査を実施する。</p> </td> </tr> </tbody> </table>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【災害給付金】	2,807,000円	0円	0円	1,366,000円	1,441,000円	<p>独立行政法人スポーツ振興センターと学校設置者との契約により、学校の管理下における児童生徒等の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）に対し災害給付金（医療費、障害見舞金又は死亡見舞金）の支給を行う。</p>							【教職員健康診断及び各種検査】	4,837,000円	0円	0円	0円	4,837,000円	<p>各学校の教職員を対象に健康診断、胃がん検診及びB型肝炎抗体検査を実施する。 各小学校におけるプールの水質検査及び飲料水検査を実施し、施設の衛生管理に努める。</p>							【就学時健康診断】	925,000円	0円	0円	0円	925,000円	<p>小学校就学予定者を対象に、内科、歯科、耳鼻咽喉科及び眼科医による健康診断や視力・聴力測定及び知的発達スクリーニング検査を実施する。</p>							【医療機関移送】	50,000円	0円	0円	0円	50,000円	<p>学校管理下において被災した児童生徒について、医療機関での診察が必要であると判断した場合、タクシー等による移送を行う。</p>							【学校保健会】	152,000円	0円	0円	0円	152,000円	<p>安来市歯科医師会代表、保健主事、養護教諭等で構成する安来市学校保健会に対する負担金。 学校保健功労者への表彰、学校保健に関する研修、さらには保護者も対象とした講演会を開催するなど、学校医や学校薬剤師、養護教諭等が連携し学校保健の普及と向上に努める。</p>							【フッ化物洗口事業】	232,000円	0円	0円	0円	232,000円	<p>永久歯のむし歯予防対策として効果が高いとされるフッ化物によるフッ化物洗口を実施し、学童期のむし歯本数の低減を図る。 フッ化物洗口薬品（ミラノール顆粒他）及び容器の購入代。</p>							【オージオメータ検査】	349,000円	0円	0円	0円	349,000円	<p>オージオメータの性能維持のための校正検査を実施する。</p>						
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																		
【災害給付金】	2,807,000円	0円	0円	1,366,000円	1,441,000円																																																																																																		
<p>独立行政法人スポーツ振興センターと学校設置者との契約により、学校の管理下における児童生徒等の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）に対し災害給付金（医療費、障害見舞金又は死亡見舞金）の支給を行う。</p>																																																																																																							
【教職員健康診断及び各種検査】	4,837,000円	0円	0円	0円	4,837,000円																																																																																																		
<p>各学校の教職員を対象に健康診断、胃がん検診及びB型肝炎抗体検査を実施する。 各小学校におけるプールの水質検査及び飲料水検査を実施し、施設の衛生管理に努める。</p>																																																																																																							
【就学時健康診断】	925,000円	0円	0円	0円	925,000円																																																																																																		
<p>小学校就学予定者を対象に、内科、歯科、耳鼻咽喉科及び眼科医による健康診断や視力・聴力測定及び知的発達スクリーニング検査を実施する。</p>																																																																																																							
【医療機関移送】	50,000円	0円	0円	0円	50,000円																																																																																																		
<p>学校管理下において被災した児童生徒について、医療機関での診察が必要であると判断した場合、タクシー等による移送を行う。</p>																																																																																																							
【学校保健会】	152,000円	0円	0円	0円	152,000円																																																																																																		
<p>安来市歯科医師会代表、保健主事、養護教諭等で構成する安来市学校保健会に対する負担金。 学校保健功労者への表彰、学校保健に関する研修、さらには保護者も対象とした講演会を開催するなど、学校医や学校薬剤師、養護教諭等が連携し学校保健の普及と向上に努める。</p>																																																																																																							
【フッ化物洗口事業】	232,000円	0円	0円	0円	232,000円																																																																																																		
<p>永久歯のむし歯予防対策として効果が高いとされるフッ化物によるフッ化物洗口を実施し、学童期のむし歯本数の低減を図る。 フッ化物洗口薬品（ミラノール顆粒他）及び容器の購入代。</p>																																																																																																							
【オージオメータ検査】	349,000円	0円	0円	0円	349,000円																																																																																																		
<p>オージオメータの性能維持のための校正検査を実施する。</p>																																																																																																							

				予算に関する説明書ページ数		P71	
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課	
中事業	30	生涯学習の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	10	ふるさと教育推進事業費			款	10	教育費
事業開始年度		平成31年度			項	01	教育総務費
事業進捗度(年度末目標)		—			目	02	事務局費
当初予算額 A		7,599,000 円		目的	家庭や地域と連携し、地域の教育支援を活用できる「ふるさと」を切り口に児童・生徒の豊かな人間性や社会性を育む。		
財源内訳	国・県支出金	県	1,875,000 円				
	地方債		0 円				
	その他	基金	5,000,000 円				
	一般財源		724,000 円				
人件費コスト B	0.3人役	2,300,100 円	総事業費 A+B	9,899,100 円			
【事業名称】	事業費		国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【ふるさと教育推進事業】	6,789,000円		1,725,000円	0円	5,000,000円	64,000円	
<p>地域の「人・もの・こと」に関わる学習を通して地域に対する誇りと愛着をもち地域に貢献する心情や態度を育てる。</p> <p>全国学力調査調査の児童・生徒質問紙の回答割合（地域行事への参加）</p> <p>小学生 平成29年度79.1%</p> <p>中学生 平成29年度56.2%</p>							
成果指標				現状値	目標値		
全国学力調査の児童質問紙への回答割合（地域行事への参加） 小学生				77.7%	87.0%		
※県目標値：65.5%							
成果指標				現状値	目標値		
全国学力調査の生徒質問紙への回答割合（地域行事への参加） 中学生				56.9%	60.0%		
※県目標値：48.7%							
【ふるさとに根ざした道徳教育推進事業】	660,000円		0円	0円	0円	660,000円	
<p>島根県の中学校道徳教材に採用された「加納莞菴」に関連付け、加納美術館において名誉館長から直接講話を聞くなどし、平和を大切に思う心情をより育むとともに、ふるさとを誇りに思う心情を醸成する。</p>							
【地域と中学校の文化部活動支援事業】	150,000円		150,000円	0円	0円	0円	
<p>中学校の文化部活動による自発的な地域貢献活動・異世代交流活動を支援することにより、地域における中学校文化部活動への理解と関心を高揚させるとともに、中学校文化部活動の活性化を図る。中学校3校を指定し実施。</p>							
							
<p>【ふるさと教育推進事業】 転入教職員へのふるさと教育研修</p>							

				予算に関する説明書ページ数		P71
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	19	外国語指導事業費			款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度			項	01 教育総務費
事業進捗度(年度末目標)		—			目	03 教育支援事業費
当初予算額 A		26,639,000 円		目的	各幼稚園、保育所、認定こども園、小中学校に外国語指導助手（ALT）を配置し、児童・生徒の国際理解の促進や英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。	
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債		0 円			
	その他	諸収入	60,000 円			
	一般財源		26,579,000 円			
人件費コスト B		0.4人役	3,066,800 円	総事業費 A+B	29,705,800 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【外国語指導事業】 25,639,000円 0円 0円 60,000円 25,579,000円

JETプログラムを活用し、市内各認定子ども園、保育所、幼稚園及び小中学校に外国語指導助手（ALT）5名（夏期より6名）を巡回指導させ、児童・生徒が外国語（英語）を身近に感じることで他国文化への興味・関心を養うとともに、コミュニケーション能力の向上を図る。
2020年度完全実施となる新学習指導要領の小中学校外国語教育に対応するため、ALTを増員し外国語活動及び外国語科に向けた先行実施に取り組む。

平成27年度 ALT 4名 小中学校 2 2校 幼稚園 5園
平成28年度 ALT 4名 小中学校 2 2校 幼稚園、保育所、認定こども園 1 5所園
平成29年度 ALT 4名 小中学校 2 2校 幼稚園、保育所、認定こども園 1 5所園
平成30年度 ALT 5名 小中学校 2 2校 幼稚園、保育所、認定こども園 1 5所園
平成31年度 ALT 6名 小中学校 2 2校 幼稚園、保育所、認定こども園 1 5所園

成果指標	現状値	目標値
未就学児の幼児が英語に親しむ活動の実施（15所園）	3週間に1回	3週間に1回

【英語力向上事業】 1,000,000円 0円 0円 0円 1,000,000円

英語圏の児童生徒との交流事業の実施や、英語に関心のある児童生徒を対象にALTや英語教員とともに英会話キャンプの実施などを通じて、安来市内の小中学校の児童生徒の英語力向上を図る。



外国人指導助手と幼児との交流



外国人指導助手と中学生との授業



外国人指導助手と小学生との交流

					予算に関する説明書ページ数		P71
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	22	教育支援事業費			款	10	教育費
事業開始年度		平成31年度			項	01	教育総務費
事業進捗度(年度末目標)		—			目	03	教育支援事業費
当初予算額 A		96,441,000 円		目的	児童・生徒の個性に応じた教育の推進及び家庭や地域に対する働きかけにより、教育力の向上を図る。		
財源内訳	国・県支出金	国県	6,171,000 円				
	地方債		0 円				
	その他	基金外	60,095,000 円				
	一般財源		30,175,000 円				
人件費コスト B	1.5人役	11,500,500 円	総事業費 A+B	107,941,500 円			
【事業名称】	事業費		国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【特別支援教育事業】	26,322,000円		0円	0円	20,068,000円	6,254,000円	
指導講師及び該当校に支援員を配置し、個別に配慮を必要とする児童・生徒に対する支援を行うとともに、研修会等を通じて教職員の指導や支援等の向上を図る。 小学校は1日5時間、中学校は1日6時間支援員を配置し、特別支援教育の充実を図り、一人一人の学びを保障する。							
【学校人権同和教育事業】	3,006,000円		0円	0円	6,000円	3,000,000円	
指導講師による各校での職員研修や指導助言、学校人権・同和教育推進連絡協議会を通じ中学校区ごとの研究会開催や講演会の開催などにより市内幼稚園・小中学校の人権・同和教育の推進を図る。							
【連携教育推進事業】	1,260,000円		0円	0円	0円	1,260,000円	
各中学校区ごとに小中学校が相互の連絡調整や研修会等の実施、さらには保護者や地域への啓発を行うなどし、児童・生徒の学力向上や生徒指導上の諸課題の解決に取り組む。							
【いじめ防止対策推進事業】	4,234,000円		748,000円	0円	6,000円	3,480,000円	
いじめ相談窓口相談員を配置し、教育相談の視点からスクールカウンセラー未配置校や教育支援センターとの連携を強化し、不登校相談やいじめ防止に関する専門的な教育相談を行う。また、いじめの早期発見・対応のためのアンケート調査を実施し支援の必要な児童等への対応を行う。							
【子どもと親の相談員配置事業】	922,000円		909,000円	0円	2,000円	11,000円	
子どもと親の相談員を配置し、児童の悩み相談、家庭と地域、小中学校間や児童福祉施設等との連携支援を行う。							
【スクールソーシャルワーカー配置事業】	2,381,000円		2,352,000円	0円	7,000円	22,000円	
児童・生徒の様々な環境に働きかけたり関係機関等とのネットワークを活用するなど多様な支援を行うことで、いじめや不登校などの生徒指導上の課題に対応する。							
【就学移行支援事業】	591,000円		0円	0円	0円	591,000円	
小児科医師等による面接相談や発達相談等を行うとともに、支援が必要と思われる幼児とその保護者に対し継続した電話相談の実施や『すこやか教室』での療育を行う。							
【指導主事派遣事業】	11,853,000円		0円	0円	0円	11,853,000円	
島根県から派遣された3名の指導主事により、特別支援教育や児童・生徒の学力向上支援等、多岐にわたる教育課題について指導や支援を行う。							

【就学援助事業】 42,946,000円 2,162,000円 0円 40,000,000円 784,000円

特別支援学級の児童・生徒の保護者の経済的負担の軽減及び経済的理由により就学が困難と認められる児童・生徒の保護者に対し、学校給食費、学用品費等について必要な援助を行う。
市内全小中学校の就学援助児童生徒の学校給食費のほぼ全額の援助を行う。
また、小中学校の新入学児童生徒の就学援助認定保護者に対し、新入学学用品費の入学前支給を行う。

【学力調査結果を踏まえた学習改善等の説明会】 104,000円 0円 0円 0円 104,000円

国立教育施策研究所によって行われる、全国学力・学習状況調査の結果を踏まえた学習指導の改善・充実に向けた説明会に参加することで、全国の調査結果及び分析結果の状況を詳細に知り、今後の安来市学力向上に向けた施策に活かす。

【生徒指導研修会事業】 165,000円 0円 0円 0円 165,000円

児童・生徒の学力向上や生徒指導上の諸問題の解決に取り組むため、教職員の指導力向上を図る。

【ICT環境整備事業】 2,480,000円 0円 0円 6,000円 2,474,000円

新学習指導要領の全面実施に向け、教育のICT環境の整備を行う。
その一環として、情報活用教育推進指導講師に事業を嘱託することにより、ICT機器を活用した情報活用教育の推進、情報モラル教育の推進、図書館活用教育充実のために学習指導やカリキュラム編成や研修等について指導助言を行う。

【教科用図書選択協議会事業】 177,000円 0円 0円 0円 177,000円

教科書改訂を目的とした松江採択地区教科用図書選択協議会運営のための負担金。
平成32年度教科書改訂あり。



【就学援助事業】
平成31年度新入学児童の
保護者に配布したパンフレット



【学校人権同和教育事業】
全小中学校教員対象講演会

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	教育支援センター運営事業費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	01 教育総務費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	03 教育支援事業費
当初予算額 A		16,624,000 円		目的	心理的・情緒的な要因で学校へ登校できない状態や集団に適応できない状態にある児童・生徒の支援を行う。
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	基金外	15,039,000 円		
	一般財源	1,585,000 円			
人件費コスト B	0.2人役	1,533,400 円	総事業費 A+B	18,157,400 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【教育支援センター運営事業】	16,624,000円	0円	0円	15,039,000円	1,585,000円

センター長1名、支援員及び相談員9名を配置し、心理的・情緒的な要因で登校できない状態や集団に適応できない状態にある児童・生徒の学校復帰及び社会的自立を目指した支援の場として、教育支援センター『あすなる』の運営を行う。

教育支援センターあすなるの活動



書き初め



調理実習



遠足

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	学校教育課		
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	28	学校図書館活性化事業費		款	10 教育費	
事業開始年度		平成31年度		項	01 教育総務費	
事業進捗度(年度末目標)		—		目	03 教育支援事業費	
当初予算額 A		40,931,000 円		目的	読書活動と学校図書館活用教育の推進を図る。	
財源内訳	国・県支出金	県1/2	14,300,000 円			
	地方債		0 円			
	その他	諸収入	97,000 円			
	一般財源		26,534,000 円			
人件費コスト B	0.3人役	2,300,100 円		総事業費 A+B	43,231,100 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【学校司書等配置事業】 36,442,000円 14,300,000円 0円 92,000円 22,050,000円

全ての学校図書館に学校司書を配置することにより、学校図書館に読書センター、学習センター等の機能を持たせ、児童・生徒の読書活動が促進されるとともに学校図書館を活用した授業が展開されることで、児童・生徒の豊かな心と思考力・表現力等の育成を図る。

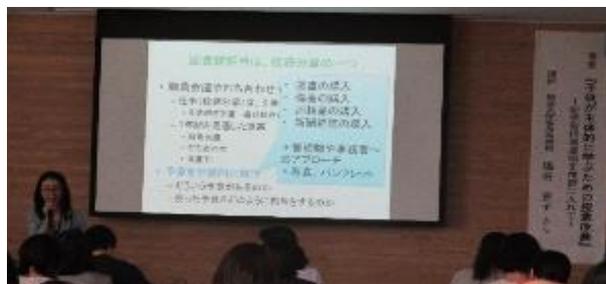
成果指標	現状値	目標値
一人あたり年間図書貸出数(冊)	70	70

【学校図書館活性化事業】 4,489,000円 0円 0円 5,000円 4,484,000円

学校図書館支援センタースタッフ配置による支援や学校司書等に対する研修等を実施することで、学校図書館機能の充実を図る。



公開授業（学校図書館活性化事業）



研修会（学校図書館活性化事業）

				予算に関する説明書ページ数		P73
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		教育総務課
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	34	小学校管理費			款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度			項	02 小学校費
事業進捗度(年度末目標)		—			目	01 学校管理費
当初予算額 A		204,526,000 円		目的	小学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校の維持管理を行う。	
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債	過疎	9,200,000 円			
	その他	基金外	16,245,000 円			
	一般財源		179,081,000 円			
人件費コスト B		1.5人役	11,500,500 円	総事業費 A+B	216,026,500 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【小学校施設維持・管理】	178,476,000円	0円	0円	6,245,000円	172,231,000円

学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図る。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行する。

- ・市内小学校（17校）

【ICT環境整備事業】	25,200,000円	0円	9,200,000円	10,000,000円	6,000,000円
-------------	-------------	----	------------	-------------	------------

新学習指導要領において、「学習の基盤となる資質・能力」と位置づけられた「情報活用能力」を育成していくため、教育のICT環境の整備を年次的に進め、教科指導におけるICTの活用により児童の学びの過程を質的に高めていく。

- ・学習用PCの更新（タブレット等の導入）
- ・指導者用タブレットの配備
- ・校務用PCの更新
- ・学校内無線LAN環境の整備（3年計画）

【安来市PTA活動交付金交付事業】	850,000円	0円	0円	0円	850,000円
-------------------	----------	----	----	----	----------

安来市小中学校のPTA活動の推進を図り、もって教育振興の拡充に資するため、安来市PTA活動交付金を交付する。

対 象 安来市立小中学校のPTA、安来市PTA連合会

対象事業 安来市立小中学校のPTAが行う研修会、講演会等の開催その他これに類する事業

交付の額 1校あたり5万円×17校＝85万円



ICT機器を利用した授業風景

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	教育総務課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	37	小学校給食管理費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	02 小学校費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	01 学校管理費
当初予算額 A		34,866,000 円	目的	学校給食の衛生管理を徹底し、より安全で安心できるおいしい給食を児童に提供する。	
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	基金外 21,060,000 円			
	一般財源	13,806,000 円			
人件費コスト B	17.4人役	133,405,800 円	総事業費 A+B	168,271,800 円	

学校給食の衛生管理及び提供体制を整え、児童に対し安全で安心な給食を提供するとともに、食育の推進を図る。

- ・学校給食実施校 17校(市内全小学校)
- ・自校給食実施11校

学校名	十神	島田	宇賀荘	南	能義	飯梨	比田	山佐	布部	井尻	赤屋	計
児童数(人)	345	135	37	63	54	41	36	16	23	27	31	808

- ・センター給食実施6校

学校名	社日	荒島	赤江	広瀬	安田	母里	計
児童数(人)	221	179	273	226	92	78	1,069

合計
1,877

(児童数は平成31年度見込み H31.1.10現在)



自校調理場での調理風景



地元食材をふだんに使用した給食献立や行事食(自校給食)

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	40	小学校保健管理費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	02 小学校費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	01 学校管理費
当初予算額 A			8,508,000 円		
財源内訳	国・県支出金	国	313,000 円		
	地方債		0 円		
	その他		0 円		
	一般財源		8,195,000 円		
人件費コスト B		0.3人役	2,300,100 円	総事業費 A+B	10,808,100 円

目的
学校医と連携を図り、児童の健康管理を充実する。

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【定期健康診断】	5,686,000円	313,000円	0円	0円	5,373,000円
へき地児童生徒援助費等補助金（保健管理費）を活用し、学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）、薬剤師による定期健康診断を実施する。児童の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行う。					
・対象学年 内科，眼科，歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1・2・5学年					
【各種検査】	2,322,000円	0円	0円	0円	2,322,000円
・血液検査、尿検査、心電図検査を実施し、児童の健康状態を把握し、疾病予防に努める。					
・対象学年 血液検査：5学年 尿検査：全学年 心電図検査：1・4学年					
【インフルエンザ対策事業】	500,000円	0円	0円	0円	500,000円
インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、消毒液等を購入し各施設へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導する。					

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	教育総務課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	43	小学校整備費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	02 小学校費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	01 学校管理費
当初予算額 A		84,729,000 円	目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。	
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	過疎 83,000,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	1,729,000 円			
人件費コスト B	1.1人役	8,433,700 円	総事業費 A+B	93,162,700 円	

小学校を運営していく上で、施設の破損、劣化等による危険箇所を確認し、維持修繕、工事を実施する。

■主な工事

- 小学校給食配膳室整備工事（十神小、宇賀荘小、南小、能義小、飯梨小）
- 小学校消防設備修繕工事（11校）
- 小学校体育施設改修工事（10校）



十神小学校給食室現況（給食配膳室へ改修）



宇賀荘小学校給食室現況（給食配膳室へ改修）



南小学校給食室現況（給食配膳室へ改修）



能義小学校給食室現況（給食配膳室へ改修）



飯梨小学校給食室現況（給食配膳室へ改修）

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	学校教育課
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計 01 一般会計
小事業	46	小学校教育振興費		款 10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項 02 小学校費
事業進捗度(年度末目標)		—		目 02 教育振興費
当初予算額 A		23,680,000 円	目的	児童の学習環境を整えることにより、児童の学習意欲の向上を図り、創造性豊かな学習を実践する。
財源内訳	国・県支出金	2,361,000 円		
	地方債	0 円		
	その他	4,000,000 円		
	一般財源	17,319,000 円		
人件費コスト B	0.5人役	3,833,500 円	総事業費 A+B	27,513,500 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【小学校教育振興費】 14,260,000円 29,000円 0円 0円 14,231,000円

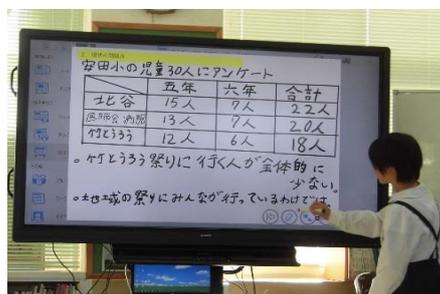
教材備品、図書を整備し教育環境の充実を図る。
 遠距離通学児童の登下校にかかる保護者負担の軽減と安全確保を図る。
 教科書改訂に伴う道徳指導書等の購入。

【理科教育等設備整備事業】 4,740,000円 2,332,000円 0円 0円 2,408,000円

理科教育等設備整備補助金（国1/2）を活用し理科等にかかる教材の充実を図る。

【ICT環境整備事業】 4,680,000円 0円 0円 4,000,000円 680,000円

新学習指導要領の全面実施に向け、教育のICT環境の整備を行う。児童の情報活用能力の育成を目指し、ICT機器を活用した授業を充実させるため、大型提示装置を各普通教室に配備する。大型提示装置は、写真や資料を瞬時に拡大表示したり、映像など動的な表示ができる特性があり、ICT環境に適応した教室の中核となる機器である。



大型提示装置（電子黒板）を利用した授業

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	49	スクールバス運行事業費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	02 小学校費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	02 教育振興費
当初予算額 A		20,727,000 円		目的	比田地区・山佐地区・布部地区の小学校統合に伴い、通学が困難な児童が円滑に登校できるようにする。
財源内訳	国・県支出金	国	3,680,000 円		
	地方債	辺地	7,400,000 円		
	その他		0 円		
	一般財源		9,647,000 円		
人件費コスト B	0.3人役	2,300,100 円	総事業費 A+B	23,027,100 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【スクールバス運行事業】	9,560,000円	0円	0円	0円	9,560,000円
--------------	------------	----	----	----	------------

平成16年度の比田・山佐・布部各地区の小学校統合により、遠距離通学となる児童が円滑に登下校できるよう運行をする。
 また、市内の小中学校の校外活動のための特別臨時便を運行する。
 スクールバスの劣化等による修繕を行う。

- (スクールバス運行コース)
- ・東比田地区～比田小学校
 - ・奥田原地区～山佐小学校
 - ・西谷地区～下布部地区～布部小学校

【スクールバス購入事業】	11,167,000円	3,680,000円	7,400,000円	0円	87,000円
--------------	-------------	------------	------------	----	---------

スクールバス（山佐）について経年劣化等により故障が頻発しており、新規購入する。



現在使用しているスクールバス（平成15年度購入） 4WD車

				予算に関する説明書ページ数		P73																																																						
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		教育総務課																																																						
中事業	20	学校教育の充実		予算科目	会計	01 一般会計																																																						
小事業	58	中学校管理費			款	10 教育費																																																						
事業開始年度		平成31年度			項	03 中学校費																																																						
事業進捗度(年度末目標)		—			目	01 学校管理費																																																						
当初予算額 A		78,286,000 円		目的	中学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校の維持管理を行う。																																																							
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																									
	地方債	過疎	3,500,000 円																																																									
	その他	基金外	9,432,000 円																																																									
	一般財源		65,354,000 円																																																									
人件費コスト B		1.5人役	11,500,500 円	総事業費 A+B	89,786,500 円																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【中学校施設維持・管理】</td> <td>64,997,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>432,000円</td> <td>64,565,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図る。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行する。 ・市内中学校（5校） </td> </tr> <tr> <td>【ICT環境整備事業】</td> <td>13,039,000円</td> <td>0円</td> <td>3,500,000円</td> <td>9,000,000円</td> <td>539,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 新学習指導要領において、「学習の基盤となる資質・能力」と位置づけられた「情報活用能力」を育成していくため、教育のICT環境の整備を年次的に進め、教科指導におけるICTの活用により生徒の学びの過程を質的に高めていく。 ・学習用PCの更新（タブレット等の導入） ・指導者用タブレットの配備 ・校務用PCの更新 ・学校内無線LAN環境の整備（3年計画） </td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">ICT機器を利用した授業風景</td> </tr> <tr> <td>【安来市PTA活動交付金交付事業】</td> <td>250,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>250,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 安来市小中学校のPTA活動の推進を図り、もって教育振興の拡充に資するため、安来市PTA活動交付金を交付する。 対象 安来市立小中学校のPTA、安来市PTA連合会 対象事業 安来市立小中学校のPTAが行う研修会、講演会等の開催その他これに類する事業 交付の額 1校あたり5万円×5校=25万円 </td> </tr> </tbody> </table>							【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【中学校施設維持・管理】	64,997,000円	0円	0円	432,000円	64,565,000円	学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図る。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行する。 ・市内中学校（5校）						【ICT環境整備事業】	13,039,000円	0円	3,500,000円	9,000,000円	539,000円	新学習指導要領において、「学習の基盤となる資質・能力」と位置づけられた「情報活用能力」を育成していくため、教育のICT環境の整備を年次的に進め、教科指導におけるICTの活用により生徒の学びの過程を質的に高めていく。 ・学習用PCの更新（タブレット等の導入） ・指導者用タブレットの配備 ・校務用PCの更新 ・学校内無線LAN環境の整備（3年計画）												ICT機器を利用した授業風景						【安来市PTA活動交付金交付事業】	250,000円	0円	0円	0円	250,000円	安来市小中学校のPTA活動の推進を図り、もって教育振興の拡充に資するため、安来市PTA活動交付金を交付する。 対象 安来市立小中学校のPTA、安来市PTA連合会 対象事業 安来市立小中学校のPTAが行う研修会、講演会等の開催その他これに類する事業 交付の額 1校あたり5万円×5校=25万円					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																							
【中学校施設維持・管理】	64,997,000円	0円	0円	432,000円	64,565,000円																																																							
学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図る。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行する。 ・市内中学校（5校）																																																												
【ICT環境整備事業】	13,039,000円	0円	3,500,000円	9,000,000円	539,000円																																																							
新学習指導要領において、「学習の基盤となる資質・能力」と位置づけられた「情報活用能力」を育成していくため、教育のICT環境の整備を年次的に進め、教科指導におけるICTの活用により生徒の学びの過程を質的に高めていく。 ・学習用PCの更新（タブレット等の導入） ・指導者用タブレットの配備 ・校務用PCの更新 ・学校内無線LAN環境の整備（3年計画）																																																												
																																																												
ICT機器を利用した授業風景																																																												
【安来市PTA活動交付金交付事業】	250,000円	0円	0円	0円	250,000円																																																							
安来市小中学校のPTA活動の推進を図り、もって教育振興の拡充に資するため、安来市PTA活動交付金を交付する。 対象 安来市立小中学校のPTA、安来市PTA連合会 対象事業 安来市立小中学校のPTAが行う研修会、講演会等の開催その他これに類する事業 交付の額 1校あたり5万円×5校=25万円																																																												

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	給食教育課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	61	中学校給食管理費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	03 中学校費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	01 学校管理費
当初予算額 A		3,117,000 円	目的	市内中学校において、安全・安心かつ円滑に給食を提供する。	
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	3,117,000 円			
人件費コスト B	0.1人役	766,700 円	総事業費 A+B	3,883,700 円	

市内全中学校の学校給食の衛生管理及び提供体制を整え、生徒に対し安全で安心な給食を提供する。

事業費内訳

賃金（給食配膳員）	2,575,000 円
共済費	8,000 円
需用費（消耗品費）	250,000 円
役務費（手数料）	85,000 円
備品購入費	199,000 円



仕分け作業（配膳室）



仕分け作業（配膳室）



食缶等運搬作業



配膳作業（各教室）

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	学校教育課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	64	中学校保健管理費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	03 中学校費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	01 学校管理費
当初予算額 A		3,966,000 円		目的	学校医と連携を図り、生徒の健康管理を充実する。
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	3,966,000 円			
人件費コスト B	0.3人役	2,300,100 円	総事業費 A+B	6,266,100 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【定期健康診断】	2,054,000円	0円	0円	0円	2,054,000円
学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）、薬剤師による定期健康診断を実施し、生徒の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行う。 ・対象学年 内科・眼科・歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1学年					
【各種検査】	1,712,000円	0円	0円	0円	1,712,000円
血液検査、尿検査及び心電図検査を実施し、生徒の健康状態を把握し、疾病予防に努める。 ・対象学年 血液検査：2学年 尿検査：全学年 心電図検査：1学年					
【インフルエンザ対策事業】	200,000円	0円	0円	0円	200,000円
インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、消毒液等を購入し、各施設へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導する。					

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	教育総務課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	67	中学校整備費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	03 中学校費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	01 学校管理費
当初予算額 A		30,500,000 円	目的	施設の維持管理の徹底及び教育環境の安全確保と向上を図る。	
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	過疎 30,000,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	500,000 円			
人件費コスト B	1.1人役	8,433,700 円	総事業費 A+B	38,933,700 円	

中学校を運営していく上で、施設の破損、劣化等による危険箇所を確認し、維持修繕、工事を実施する。

■主な工事

中学校通信設備等改修工事（第一中学校、第二中学校、第三中学校）

中学校下水道切替工事（第二中学校）

第二中学校下水道切替工事



第二中学校から県道米子広瀬線方面を望む



県道米子広瀬線から第二中学校方面を望む

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	学校教育課		
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	70	中学校教育振興費		款	10 教育費	
事業開始年度		平成31年度		項	03 中学校費	
事業進捗度(年度末目標)		—		目	02 教育振興費	
当初予算額 A		17,538,000 円		目的	生徒の学習環境を整えることにより、生徒の学習意欲の向上を図り、創造性豊かな学習を実践する。	
財源内訳	国・県支出金	国・県	2,376,000 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		15,162,000 円			
人件費コスト B	0.5人役	3,833,500 円	総事業費 A+B	21,371,500 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【中学校教育振興費】	12,776,000円	9,000円	0円	0円	12,767,000円
教材備品、図書を整備し教育環境の充実を図る。 遠距離通学生徒の登下校にかかる保護者負担の軽減と安全確保を図る。					
【理科教育等設備整備事業】	1,910,000円	955,000円	0円	0円	955,000円
理科教育等設備整備補助金（国1/2）を活用し理科等にかかる教材の充実を図る。					
【部活動地域指導者活用支援事業】	2,852,000円	1,412,000円	0円	0円	1,440,000円
専門的指導者がいない中学校の部活動において実技指導力を備えた地域の指導者の活用を支援する。 （国1/3、県1/3）					



理科教育等設備整備事業で購入した真空鈴セット（第二中学校）



理科教育等設備整備事業で購入したアネロイド気圧計（第一中学校）

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署		子ども未来課
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	75	幼稚園管理費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	04 幼稚園費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	01 幼稚園費
当初予算額 A			14,473,000 円		
財源内訳	国・県支出金	国 県	212,000 円		
	地方債		0 円		
	その他	負担金外	4,399,000 円		
	一般財源		9,862,000 円		
人件費コスト B		4.6人役	35,268,200 円	総事業費 A+B	49,741,200 円

目的
幼稚園教育向上のため、必要経費を確保し運営の充実を図る。

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【幼稚園管理事業】	14,473,000円	192,000円	0円	4,961,000円	9,320,000円
-----------	-------------	----------	----	------------	------------

※その他には、保育料軽減事業による負担金減収分(562,000円)を含む。

園を運営していく上で必要な経費を確保し、園運営の充実を図る。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行する。

- ・市内幼稚園(2園)
安来幼稚園、宇賀荘幼稚園(休園)

【幼稚園保育料軽減事業】	0円	20,000円	0円	△ 562,000円	542,000円
--------------	----	---------	----	------------	----------

1. 多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立幼稚園に入園している3歳児のうち第3子以降の児童に係る幼稚園保育料及び一定の所得以下の世帯の第2子の児童に係る幼稚園保育料を軽減する。(県1/2)
2. 多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立幼稚園に入所している第3子以降の4・5歳児の児童に係る幼稚園保育料を無料とする。

					予算に関する説明書ページ数		P75
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		子ども未来課	
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	80	幼稚園保健管理費			款	10	教育費
事業開始年度		平成31年度			項	04	幼稚園費
事業進捗度(年度末目標)		-			目	01	幼稚園費
当初予算額 A		374,000 円		目的	園医と連携を図り、幼児の健康管理を充実する。		
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	負担金	19,000 円				
	一般財源		355,000 円				
人件費コスト B		0.1人役	766,700 円	総事業費 A+B		1,140,700 円	
<p>学校保健安全法施行規則に基づき、幼稚園において幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努める。</p>							

					予算に関する説明書ページ数		P75
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		子ども未来課	
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	85	幼稚園整備費			款	10	教育費
事業開始年度		平成31年度			項	04	幼稚園費
事業進捗度(年度末目標)		-			目	01	幼稚園費
当初予算額 A		3,000,000 円		目的	幼稚園・認定こども園施設の維持管理の徹底及び教育・保育環境の安全確保と向上を図る。		
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	基金	3,000,000 円				
	一般財源		0 円				
人件費コスト B		0.1人役	766,700 円	総事業費 A+B		3,766,700 円	
<p>幼稚園・認定こども園を運営していく上で、施設の破損、劣化等による危険箇所を確認し、維持修繕・工事を実施する。</p> <p>実施事業 市内幼稚園・幼稚園型こども園遊具修繕・更新・撤去工事 3,000千円</p>							

				予算に関する説明書ページ数		P75
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		子ども未来課
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	90	幼稚園型認定こども園管理費			款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度			項	04 幼稚園費
事業進捗度(年度末目標)		—			目	01 幼稚園費
当初予算額 A		21,896,000 円		目的	教育・保育の充実した提供のため、必要経費を確保し運営の充実を図る。	
財源内訳	国・県支出金	国県	388,000 円			
	地方債		0 円			
	その他	負担金外	1,733,000 円			
	一般財源		19,775,000 円			
人件費コスト B	4.6人役	35,268,200 円	総事業費 A+B	57,164,200 円		
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【幼稚園型認定こども園管理事業】 21,896,000円 388,000円 0円 2,105,000円 19,403,000円</p> <p>※その他には、保育料軽減事業による負担金減収分(372,000円)を含む。</p> <p>幼稚園型認定こども園を運営していく上で必要な経費を確保し、園運営の充実を図る。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行する。</p> <p>・市内幼稚園型認定こども園(2園) 能義こども園、島田こども園</p> <p>【幼稚園型認定こども園保育料軽減事業】 0円 0円 0円 △372,000円 372,000円</p> <p>1. 多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立幼稚園型認定こども園に入園している3歳児のうち第3子以降の児童に係る幼稚園保育料及び一定の所得以下の世帯の第2子の児童に係る幼稚園保育料を軽減する。(県1/2)</p> <p>2. 多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立幼稚園型認定こども園に入所している第3子以降の4・5歳児の児童に係る幼稚園保育料を無料とする。</p>						

				予算に関する説明書ページ数		P75
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		子ども未来課
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	95	幼稚園型認定こども園保健管理費			款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度			項	04 幼稚園費
事業進捗度(年度末目標)		—			目	01 幼稚園費
当初予算額 A		547,000 円		目的	園医と連携を図り、幼児の健康管理を充実する。	
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債		0 円			
	その他	負担金	9,000 円			
	一般財源		538,000 円			
人件費コスト B	0.1人役	766,700 円	総事業費 A+B	1,313,700 円		
<p>学校保健安全法施行規則に基づき、幼稚園型認定こども園において幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努める。</p>						

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	地域振興課	
中事業	40	青少年の健全育成	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	12	社会教育総務費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	05 社会教育費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	01 社会教育総務費
当初予算額 A		4,265,000 円	目的	社会教育活動の活性化を進め、地域教育力の向上を図る。地域資源を活用した体験学習を通して青少年健全育成の推進を図る。	
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	諸収入 6,000 円			
	一般財源	4,259,000 円			
人件費コスト B	0.5人役	3,833,500 円	総事業費 A+B	8,098,500 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【社会教育事業】	3,527,000円	0円	0円	6,000円	3,521,000円

市内小学生を対象とした「やすぎ子ども探検隊事業」により、青少年の健全育成を推進する。学校・地域・家庭が連携したふるさと教育の推進と地域教育力の向上を図るために、社会教育委員の会を開催する。



はじめてのキャンプ



大山自然体験（大山登山）



ものづくり教室
（ペットボトルロケット）

【成人式開催事業】	738,000円	0円	0円	0円	738,000円
-----------	----------	----	----	----	----------

新成人の門出を祝うために成人式を開催し、大人としての自覚と「ふるさと安来市」を愛する心を養う。



平成31年安来市成人式

大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		地域振興課
中事業	40	青少年の健全育成		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	結集子育て協働プロジェクト事業費			款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度			項	05 社会教育費
事業進捗度(年度末目標)		-			目	01 社会教育総務費
当初予算額 A		3,222,000 円		目的	地域住民が積極的に教育や子育て支援にかかわる環境づくりを進め、学校・家庭・地域住民の連携する仕組みをすることにより、社会全体の教育力向上を図る。	
財源内訳	国・県支出金	県2/3	2,146,000 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		1,076,000 円			
人件費コスト B	0.5人役	3,833,500 円	総事業費 A+B	7,055,500 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【結集子育て協働プロジェクト事業】	3,222,000円	2,146,000円	0円	0円	1,076,000円

学校支援・放課後支援・家庭支援を総合的に調整する地域コーディネーターを中学校区に配置し、地域内の連携により、地域全体で子育てに関わる仕組みと意識の醸成を図る。
 子育て支援に携わる地域人材の育成のための研修を行う。



広瀬地区放課後支援事業（宇波カンナ流し）



伯太地区防災研修会

				予算に関する説明書ページ数		P77	
大事業	70	参画・協働・行財政		担当部署		地域振興課	
中事業	20	地域コミュニティの育成		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	10	公民館総務費			款	10	教育費
事業開始年度		平成31年度			項	05	社会教育費
事業進捗度(年度末目標)		—			目	02	公民館費
当初予算額 A			8,235,000 円		目的	中央交流センター及び地区交流センターの共通する業務において入札契約等を包括的に行い、コスト削減や事務の効率化を図る。	
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		8,235,000 円				
人件費コスト B		0.3人役	2,300,100 円		総事業費 A+B	10,535,100 円	
中央及び地区交流センターの消防用施設保守点検の業務委託等について、包括的に実施する。							

				予算に関する説明書ページ数		P77	
大事業	70	参画・協働・行財政		担当部署		地域振興課	
中事業	20	地域コミュニティの育成		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	中央公民館管理費			款	10	教育費
事業開始年度		平成31年度			項	05	社会教育費
事業進捗度(年度末目標)		—			目	02	公民館費
当初予算額 A			26,121,000 円		目的	中央交流センターの維持管理を行い、生涯学習の場を提供するとともに、地区交流センターの包括的支援を行う。	
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	使用料外	1,566,000 円				
	一般財源		24,555,000 円				
人件費コスト B		0.4人役	3,066,800 円		総事業費 A+B	29,187,800 円	
安来、広瀬、伯太の3中央交流センターについて保守点検の業務委託等、施設の維持管理を行う。							

大事業	70	参画・協働・行財政	担当部署	地域振興課		
中事業	20	地域コミュニティの育成	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	20	地区公民館管理費		款	10 教育費	
事業開始年度		平成31年度		項	05 社会教育費	
事業進捗度(年度末目標)		—		目	02 公民館費	
当初予算額 A		158,968,000 円	目的	地域コミュニティの中核である地区交流センターを中心に、地域振興事業や社会教育活動を通じて地域力の醸成を図る。		
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	過疎		13,500,000 円		
	その他	基金外		29,456,000 円		
	一般財源			116,012,000 円		
人件費コスト B		0.9人役	6,900,300 円	総事業費 A+B	165,868,300 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【地区交流センター維持管理運営事業】	156,938,000円	0円	13,500,000円	29,456,000円	113,982,000円

各地区交流センターの施設管理及び特色ある地域づくりを行うための地域振興事業を行う。



島田交流センター



宇波交流センター

【がんばる地域おこし支援事業】	2,030,000円	0円	0円	0円	2,030,000円
-----------------	------------	----	----	----	------------

人づくりの拠点である交流センターが、地域住民と共に地域の課題を掘り下げ、その解決に向けた学習実践活動を行うことで、特色ある地域づくりを行う。

- 1) 地域ビジョン作成支援事業 2) 地域力醸成企画提案事業 3) 研修派遣事業

成果指標	現状値	目標値
地域ビジョン作成支援事業実施館数	9	11

[地域力醸成企画提案事業]



東比田交流センター「高齢者買物支援」



布部交流センター「ふれあい広場づくり」

大事業	70	参画・協働・行財政		担当部署		地域振興課
中事業	20	地域コミュニティの育成		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	30	地区公民館整備費			款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度			項	05 社会教育費
事業進捗度(年度末目標)		-			目	02 公民館費
当初予算額 A			13,000,000 円		目的	地区交流センター施設の整備及び改修工事を行う。
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債		0 円			
	その他	基金	13,000,000 円			
	一般財源		0 円			
人件費コスト B		0.2人役	1,533,400 円		総事業費 A+B	14,533,400 円

地区交流センターを適正に管理し安全に利用するため、老朽化した施設の撤去及び大規模改修等を行う。



交流センター施設改修工事（能義交流センターほか）



交流センタートイレ改修工事（東比田交流センターほか）



駐車場出入口改修工事（大塚交流センター）

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署		文化財課
中事業	30	生涯学習の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	市立図書館費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	05 社会教育費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	03 図書館費
当初予算額 A			56,640,000 円		
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債		0 円		
	その他	諸収入外	225,000 円		
	一般財源		56,415,000 円		
人件費コスト B		1.0人役	7,667,000 円	総事業費 A+B	64,307,000 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【市立図書館運営事業】 56,640,000円 0円 0円 225,000円 56,415,000円

- ・市民の学びをサポートし、ニーズや課題に向き合った資料収集や情報を整備し、提供する。
- ・交流センター、学校及び放課後児童クラブ、福祉、介護施設等との積極的な連携を図り、巡回図書や団体貸出を実施することで、図書館から遠距離の地域への住民サービス等を行う。
- ・インターネットを利用した図書館サービスを充実させ、利用者や、資料の貸し出しの増加を図る。
- ・講演会・読書会・展示会・おはなし会・図書館のつどい・クリスマス会・コンサートなどの行事を積極的に開催し、幅広い年代の市民の学びと憩い、交流の場として図書館の整備と活用を図る。
- ・安来市地域資料を網羅し収集して図書館の蔵書を充実させることにより、市民の調査研究の支援を行う。
- ・将来の人材育成のため、幼児から図書館を活用できるよう健全育成を念頭に機能・体制を整備する。
- ・ブックスタートのPR、季節感のある館内展示、家族づれに楽しんでもらえる空間作りを行う。
- ・中海圏域をはじめとする近隣市町村との相互貸借の実施。
- ・安来市立図書館えほんセット（社会貢献活動による寄贈を利用）を活用した子育て世代への貸出の促進。

成果指標	現状値	目標値
資料貸出冊数	287,000	288,000

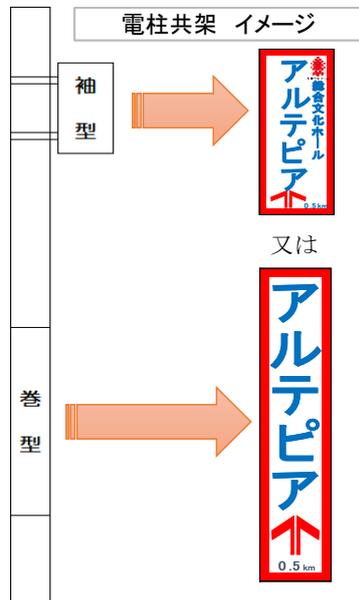
大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化スポーツ振興課	
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	総合文化ホール整備事業費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	05 社会教育費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	04 文化芸術施設費
当初予算額 A		5,500,000 円		目的	「演じる」「観る・聴く」「集う」を基本理念とした総合文化ホールの環境整備を行い、安来市の活性化につながる「まちづくり」「ひとづくり」の拠点施設となるよう目指す。
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	基金	5,000,000 円		
	一般財源	500,000 円			
人件費コスト B	0.3人役	2,300,100 円	総事業費 A+B	7,800,100 円	

・案内標識設置工事（総合文化ホール案内標識） 4,500千円
 安来市総合文化ホールの案内標識を主要道路沿いに設置する。



★ … 設置予定箇所

内訳	①アルテピア 周辺	2箇所
	②荒島交差点 周辺	6箇所
	③県道飯島線・市道安来港飯島線 周辺	4箇所
	④城谷橋 周辺	6箇所
	⑤錦町交差点 周辺	4箇所
	⑥十神小学校 周辺	3箇所
	⑦清水入口 周辺	2箇所
	計	27箇所 (予定)



・備品購入費 1,000千円

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化スポーツ振興課	
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	総合文化ホール運営費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	05 社会教育費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	04 文化芸術施設費
当初予算額 A		172,236,000 円	目的	「演じる」「観る・聴く」「集う」を基本理念に掲げ、まちづくり・ひとづくりの拠点施設となるよう管理運営を行う。	
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	基金外 3,019,000 円			
	一般財源	169,217,000 円			
人件費コスト B	2.7人役	20,700,900 円	総事業費 A+B	192,936,900 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【総合文化ホール運営事業】	160,000,000円	0円	0円	19,000円	159,981,000円
安来市総合文化ホール「アルテピア」の管理運営を指定管理者に委託する。 指定管理者：有限会社アクティブ・プロ・株式会社 J T B 松江支店共同事業体 指定管理期間：H29.06.01～H33.03.31					

【総合文化祭、美術展開催事業】	1,250,000円	0円	0円	0円	1,250,000円
市民に気軽に発表できる機会の提供と鑑賞をする機会を提供し、文化芸術への関心を高める。					

成果指標	現状値	目標値
安来市総合文化祭出展・参加者数	366	400
安来市美術展出展者数	79	80



文化祭の展示会場の様子



美術展 合評会の様子

【その他文化振興事業】	10,986,000円	0円	0円	3,000,000円	7,986,000円
・子ども達のための「ヴァイオリン鑑賞会」を開催				2,300千円	
・総合文化ホール施設利用料（安来市利用分）	ほか			8,686千円	

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化財課	
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	和鋼博物館費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	05 社会教育費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	04 文化芸術施設費
当初予算額 A		49,648,000 円		目的	和鋼博物館、金屋子神話民俗館について鉄に関わる歴史、文化等に関する資料の収集・保管・展示及び調査研究を行い、市民の利用に供し、文化の発展に資する。
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	諸収入外	8,348,000 円		
	一般財源	41,300,000 円			
人件費コスト B	2.0人役	15,334,000 円	総事業費 A+B	64,982,000 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【和鋼博物館管理運営業務】	43,476,000円	0円	0円	8,166,000円	35,310,000円
<ul style="list-style-type: none"> ・和鋼博物館三大柱である「ハガネ」「たたら」「日本刀」の事業及び研究を行う。 ・地元の子どもや住民の参加しやすい事業を行う。 ・企業や大学と連携を密にし、伝統（たたら操業など）及び研究を行う。 ・施設の維持管理を行う。 ・上記を中心とした事業を展開し、情報発信等により入館者の増加を目指す。 					

成果指標	現状値	目標値
和鋼博物館入館者数	9,002人	9,500人

【金屋子神話民俗館管理運営業務】	4,172,000円	0円	0円	182,000円	3,990,000円
<ul style="list-style-type: none"> ・金屋子神話民俗館の管理と運営を行う。 					

【和鋼博物館改修事業】	2,000,000円	0円	0円	0円	2,000,000円
<ul style="list-style-type: none"> ・和鋼博物館の改修を行う。 和鋼博物館2階レストラン鋼製建具改修工事 					

					予算に関する説明書ページ数		P77
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		地域振興課	
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	25	文化学習館費			款	10	教育費
事業開始年度		平成31年度			項	05	社会教育費
事業進捗度(年度末目標)		-			目	04	文化芸術施設費
当初予算額 A		4,675,000 円		目的	市民の生涯にわたる学習活動を支援し、文化の充実と振興を推進するため、はくた文化学習館の施設の維持管理を行う。		
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		4,675,000 円				
人件費コスト B		0.2人役	1,533,400 円	総事業費 A+B		6,208,400 円	
はくた文化学習館について保守点検の業務委託等、施設の維持管理を行う。							

					予算に関する説明書ページ数		P79																														
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化財課																															
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計																														
小事業	30	歴史・民俗資料館費			款	10	教育費																														
事業開始年度		平成31年度			項	05	社会教育費																														
事業進捗度(年度末目標)		-			目	04	文化芸術施設費																														
当初予算額 A		5,561,000 円		目的	展示品・収蔵品の保護に努め、将来にわたる文化伝承に資するとともに市民文化の醸成を図る。																																
財源内訳	国・県支出金		0 円																																		
	地方債		0 円																																		
	その他		使用料 1,005,000 円																																		
	一般財源		4,556,000 円																																		
人件費コスト B		0.7人役	5,366,900 円	総事業費 A+B		10,927,900 円																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【歴史資料館管理運営事業】</td> <td>5,393,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,005,000円</td> <td>4,388,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>安来市の歴史を体系的に理解できるような展示を心がけ、資料収集・保存や分析を通して、安来市の歴史を知る上での資料整備と活用を進める。また、特別展、講座等の開催を通じて、児童・生徒の地域・歴史学習や市民の生涯学習に利用しやすい環境を整える。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>現状値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歴史資料館入場者数</td> <td>5,376人</td> <td>5,400人</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>【民俗資料館管理運営事業】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>168,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>168,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>安来市の民俗を体系的に理解できるような展示を心がけ、安来市の民俗を知る上での資料整備と活用を進める。また、小学校の授業等、児童・生徒の地域・歴史学習に利用しやすい環境を整える。民俗資料館と各民俗資料収蔵庫の資料整理を進め、適切な保存管理に努める。</p>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【歴史資料館管理運営事業】	5,393,000円	0円	0円	1,005,000円	4,388,000円	成果指標	現状値	目標値	歴史資料館入場者数	5,376人	5,400人	【民俗資料館管理運営事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源		168,000円	0円	0円	0円	168,000円
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
【歴史資料館管理運営事業】	5,393,000円	0円	0円	1,005,000円	4,388,000円																																
成果指標	現状値	目標値																																			
歴史資料館入場者数	5,376人	5,400人																																			
【民俗資料館管理運営事業】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
	168,000円	0円	0円	0円	168,000円																																

					予算に関する説明書ページ数		P79																																																																																										
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署		文化財課																																																																																											
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01	一般会計																																																																																										
小事業	40	文化財総務費			款	10	教育費																																																																																										
事業開始年度		平成31年度			項	05	社会教育費																																																																																										
事業進捗度(年度末目標)		—			目	05	文化財保護費																																																																																										
当初予算額 A			19,571,000 円		目的	歴史資料である指定文化財等の保護に努め、またそれを活用することにより、地域づくり、まちづくりの振興に寄与する。																																																																																											
財源内訳	国・県支出金	国1/2	570,000 円																																																																																														
	地方債		0 円																																																																																														
	その他	基金	16,000,000 円																																																																																														
	一般財源		3,001,000 円																																																																																														
人件費コスト B		3.0人役	23,001,000 円		総事業費 A+B	42,572,000 円																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【文化財総務事業】</td> <td>1,059,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,059,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市内の文化財の保護と活用を行うため、安来市文化財保護委員の会を開催し、専門的事項を調査審議する。また安来市にまつわる歴史・文化について、市民を対象とした講座を2回開催する。</td> </tr> <tr> <td>【鉄の積出港安来の調査研究】</td> <td>1,629,000円</td> <td>570,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,059,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">「安来港と安来の町並み」が日本遺産の構成文化財に認定されたことを受け、文献史料などを手がかりに鉄の積出港安来の実像を明らかにする。また市内の代表的な永代たたらである市原たたらでの発掘調査を行う。</td> </tr> <tr> <td>【指定文化財保存修理事業】</td> <td>16,883,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>16,000,000円</td> <td>883,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">県・市指定有形文化財の修理事業を補助事業として実施する。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●島根県指定文化財並河家保存修理事業（県・市補助事業）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">土蔵の半解体修理、主屋の床下、建具等の部分修理を30・31年度の2カ年度で行う。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">31年度事業費27,302,400円（総事業費62,942,400円）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">《補助額》 県補助金13,651千円（事業費の1/2）市補助金4,550千円（事業費-県補助額）×1/3</td> </tr> <tr> <td colspan="6">●安来市指定文化財原本家保存修理事業（市補助事業）</td> </tr> <tr> <td colspan="6">雨漏り等傷みが目立つようになった原本家住宅の屋根修繕を中心に小修繕等も併せて行う。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">（31年度単年度事業）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">総事業費37,000,000円</td> <td colspan="4">《補助額》市補助金12,333千円（総事業費×1/3）</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【文化財総務事業】	1,059,000円	0円	0円	0円	1,059,000円	市内の文化財の保護と活用を行うため、安来市文化財保護委員の会を開催し、専門的事項を調査審議する。また安来市にまつわる歴史・文化について、市民を対象とした講座を2回開催する。						【鉄の積出港安来の調査研究】	1,629,000円	570,000円	0円	0円	1,059,000円	「安来港と安来の町並み」が日本遺産の構成文化財に認定されたことを受け、文献史料などを手がかりに鉄の積出港安来の実像を明らかにする。また市内の代表的な永代たたらである市原たたらでの発掘調査を行う。						【指定文化財保存修理事業】	16,883,000円	0円	0円	16,000,000円	883,000円	県・市指定有形文化財の修理事業を補助事業として実施する。						●島根県指定文化財並河家保存修理事業（県・市補助事業）						土蔵の半解体修理、主屋の床下、建具等の部分修理を30・31年度の2カ年度で行う。						31年度事業費27,302,400円（総事業費62,942,400円）						《補助額》 県補助金13,651千円（事業費の1/2）市補助金4,550千円（事業費-県補助額）×1/3						●安来市指定文化財原本家保存修理事業（市補助事業）						雨漏り等傷みが目立つようになった原本家住宅の屋根修繕を中心に小修繕等も併せて行う。						（31年度単年度事業）						総事業費37,000,000円		《補助額》市補助金12,333千円（総事業費×1/3）			
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																												
【文化財総務事業】	1,059,000円	0円	0円	0円	1,059,000円																																																																																												
市内の文化財の保護と活用を行うため、安来市文化財保護委員の会を開催し、専門的事項を調査審議する。また安来市にまつわる歴史・文化について、市民を対象とした講座を2回開催する。																																																																																																	
【鉄の積出港安来の調査研究】	1,629,000円	570,000円	0円	0円	1,059,000円																																																																																												
「安来港と安来の町並み」が日本遺産の構成文化財に認定されたことを受け、文献史料などを手がかりに鉄の積出港安来の実像を明らかにする。また市内の代表的な永代たたらである市原たたらでの発掘調査を行う。																																																																																																	
【指定文化財保存修理事業】	16,883,000円	0円	0円	16,000,000円	883,000円																																																																																												
県・市指定有形文化財の修理事業を補助事業として実施する。																																																																																																	
●島根県指定文化財並河家保存修理事業（県・市補助事業）																																																																																																	
土蔵の半解体修理、主屋の床下、建具等の部分修理を30・31年度の2カ年度で行う。																																																																																																	
31年度事業費27,302,400円（総事業費62,942,400円）																																																																																																	
《補助額》 県補助金13,651千円（事業費の1/2）市補助金4,550千円（事業費-県補助額）×1/3																																																																																																	
●安来市指定文化財原本家保存修理事業（市補助事業）																																																																																																	
雨漏り等傷みが目立つようになった原本家住宅の屋根修繕を中心に小修繕等も併せて行う。																																																																																																	
（31年度単年度事業）																																																																																																	
総事業費37,000,000円		《補助額》市補助金12,333千円（総事業費×1/3）																																																																																															
																																																																																																	
並河家修理状況				原本家住宅外観																																																																																													

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化財課		
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01	一般会計
小事業	50	発掘調査事業費		款	10	教育費
事業開始年度		平成31年度		項	05	社会教育費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	05	文化財保護費
当初予算額 A			1,659,000 円			
財源内訳	国・県支出金	国1/2	700,000 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		959,000 円			
人件費コスト B		1.5人役	11,500,500 円		総事業費 A+B	13,159,500 円

目的
各種開発事業を円滑に進めるため、開発予定地の分布・試掘調査を行い、埋蔵文化財の有無について確認する。また重要遺跡についてその範囲・性格等を確認する。

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【市内遺跡発掘調査等】	1,401,000円	700,000円	0円	0円	701,000円
各種開発調査に先立ち、埋蔵文化財の有無を確認するために試掘調査や、重要遺跡の範囲確認調査を行う。					
【文化財整理作業室管理事業】	258,000円	0円	0円	0円	258,000円
発掘調査によって出土した遺物等の記録保存のため、整理作業を進める作業室の管理を行う。					

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署		文化財課	
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	55	史跡公園管理費		款	10 教育費	
事業開始年度		平成31年度		項	05 社会教育費	
事業進捗度(年度末目標)		—		目	05 文化財保護費	
当初予算額 A		11,000,000 円		目的	史跡公園等の管理運営を行い、来訪者の利便性の確保と文化財の活用を図る。	
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	0 円				
	一般財源	11,000,000 円				
人件費コスト B	1.0人役	7,667,000 円		総事業費 A+B	18,667,000 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【古代出雲王陵の丘造山公園指定管理事業】		2,168,000円	0円	0円	0円	2,168,000円
古代出雲王陵の丘造山公園の管理者を地元団体にすることにより、行政と地域が一体となった地域振興を展開し、同公園の有効活用を進めるための指定管理料。						
【史跡公園管理事業】		6,382,000円	0円	0円	0円	6,382,000円
史跡公園等を保護活用するための維持管理経費。						
【史跡公園整備事業】		1,800,000円	0円	0円	0円	1,800,000円
古代出雲王陵の丘造山公園の頂上部園路の舗装工事を行う。						
【史跡公園施設修繕事業】		650,000円	0円	0円	0円	650,000円
史跡公園の老朽化等により破損した施設の修繕に係る経費。						

大事業	70	参画・協働・行財政	担当部署	人権施策推進課
中事業	30	人権尊重・男女共同参画・平和行政の推進	予算科目	会計 01 一般会計
小事業	20	人権同和教育総務費		款 10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項 05 社会教育費
事業進捗度(年度末目標)		—		目 06 人権同和教育費
当初予算額 A		6,656,000 円	目的	人権・同和問題の早期解決、あらゆる人権課題の啓発のため、地域と行政が一体となった取り組みを推進する。
財源内訳	国・県支出金	227,000 円		
	地方債	0 円		
	その他	12,000 円		
	一般財源	6,417,000 円		
人件費コスト B	0.9人役	6,900,300 円	総事業費 A+B	13,556,300 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【人権同和教育事業】	6,656,000円	227,000円	0円	12,000円	6,417,000円

- ・人権同和教育指導講師（2名）による啓発活動の実施
- ・安来市人権・同和教育推進協議会の活動の推進
 団体、企業、地域、学校・保育、行政の5つの部会において、研修会等の事業を行う。
 （協議会委員 約80人）
 （主な事業）
 人権フェスティバル「つなげて未来や」の開催
 安来市企業等人権・同和问题研修会の開催
 各地区人権・同和教育推進協議会の活動支援

成果指標	現状値	目標値
男女共同参画の視点に立った学習会を開催している地域自主組織	23	24
男女共同参画に関する講座等の実施回数	11	30
「生活自立支援のための講座」等を開催している地域自主組織	7	8



人権フェスティバル「つなげて未来や」に出演した安来保育所の園児

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化財課	
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	60	文化振興費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	05 社会教育費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	07 文化振興費
当初予算額 A			14,290,000 円		
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債	過疎	5,000,000 円		
	その他		0 円		
	一般財源		9,290,000 円		
人件費コスト B		1.0人役	7,667,000 円	総事業費 A+B	21,957,000 円

目的
安来市の文化・芸術活動の振興を図り、市民の文化向上に資する。

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【加納美術館管理事業】 指定管理者に管理運営を委託し、施設管理と展示・企画運営を行う。	9,290,000円	0円	0円	0円	9,290,000円
【加納美術館改修事業】 多様な展示が行えるよう、展示室等のリニューアルを行うための実施設計を行う。	5,000,000円	0円	5,000,000円	0円	0円



加納美術館

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化スポーツ振興課	
中事業	50	スポーツ活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	保健体育総務費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	06 保健体育費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	01 保健体育総務費
当初予算額 A		117,231,000 円		目的	スポーツ・レクリエーション活動の推進及び活性化を図り、市民の健康づくりの促進と交流人口の拡大を図る。
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	過疎	11,000,000 円		
	その他	使用料外	23,151,000 円		
	一般財源	83,080,000 円			
人件費コスト B	1.8人役	13,800,600 円	総事業費 A+B	131,031,600 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【スポーツ推進審議会開催事業】	180,000円	0円	0円	0円	180,000円
-----------------	----------	----	----	----	----------

第2期安来市スポーツ推進計画の進捗管理等を行うとともに、条例改正等の審議を諮る。
(年2回開催予定)

【文化・スポーツ活動全国大会等派遣支援事業】	600,000円	0円	0円	0円	600,000円
------------------------	----------	----	----	----	----------

スポーツ競技・文化活動の国際大会及び全国大会に出場（出展）する個人及び団体に対して安来市スポーツ・文化全国大会等出場激励金を交付する。

【スポーツ推進委員に関する事業】	1,805,000円	0円	0円	0円	1,805,000円
------------------	------------	----	----	----	------------

安来市スポーツ推進委員を38名委嘱し、地域のスポーツ活動において積極的にリーダーシップと指導力を身に付け実践するため、委員が組織する連絡協議会で研修機会を設け、自らの意識改革とスキルアップを図る。また、委員の主導による障がい者スポーツの普及やファミリー健康体力向上事業等を行う。

【島根スサノオマジック関連事業】	1,215,000円	0円	0円	0円	1,215,000円
------------------	------------	----	----	----	------------

○島根県のプロスポーツチーム、島根スサノオマジックが参戦する公式戦の開催を側面支援し、地域の活性化と競技力の向上を図る。

○安来市内の小学校に島根スサノオマジックの選手を招き児童と一緒に体育の授業等を行うことにより、児童の運動への関心を高め体力向上と健全育成を図る。（4校で実施予定）

○島根スサノオマジックの選手を講師に招き、市内の小中学生等を対象とした合同のバスケットボール教室を開催し、技術力の向上とバスケットボールを学ぶ児童生徒の交流を図る。



島根スサノオマジック「夢授業」

【なかうみマラソン全国大会開催事業】 13,135,000円 0円 0円 6,405,000円 6,730,000円

○マラソン大会を通じて市民の体力づくりと健康への意識付けや、子どもたちに幼少期よりスポーツに親しむきっかけを提供することにより体力の向上を図り、市民の一体感を育む。

○市内外からのマラソン愛好家や観光客を迎え、安来市の情報や魅力を広く発信していく。

期日：平成31年11月3日（日）

場所：和鋼博物館前広場

コース

計測：ハーフマラソン、10km、5km、2km

非計測：ファミリーマラソン2km、

ウォーキング4km、ウォーキング8km

スポーツ振興くじ助成 6,400,000円



なかうみマラソン
全国大会

【体育文化施設指定管理事業】 85,374,000円 0円 0円 16,746,000円 68,628,000円

体育施設の管理運営を指定管理者に委託し、スポーツ事業の促進と体育施設の利用者増を図る。

成果指標	現状値	目標値
施設利用者数（人）	128,950	135,900

【安来市体育協会補助事業】 11,600,000円 0円 11,000,000円 0円 600,000円

安来市体育協会に補助金を交付し、市内スポーツの競技力向上、スポーツ・レクリエーション活動の推進に資する事業を行うことで、市民のスポーツに対する意識の高揚を図る。

【その他スポーツ振興事業】 3,322,000円 0円 0円 0円 3,322,000円

・平成31年度宝くじスポーツフェア はつらつママさんバレーボールの開催

期日：平成31年9月7日（土）、8日（日） 場所：安来市民体育館

・スポーツ指導者研修会の開催

・ニュースポーツ用具購入

・体育施設保険加入 ほか

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化スポーツ振興課	
中事業	50	スポーツ活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	体育施設管理費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	06 保健体育費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	02 体育施設費
当初予算額 A		14,130,000 円		目的	適切な体育施設の管理のもと、スポーツの場を提供するとともに、利用者の利便性向上を図る。
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	使用料	771,000 円		
	一般財源	13,359,000 円			
人件費コスト B	0.8人役	6,133,600 円	総事業費 A+B	20,263,600 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【体育施設環境整備事業】	674,000円	0円	0円	0円	674,000円
体育施設の除草等の環境整備を行い、安全の確保に努める。					
【体育施設修繕事業】	3,500,000円	0円	0円	0円	3,500,000円
体育施設の維持管理、施設修繕を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供する。					
(管理施設)					
・ 社会体育施設					
「安来球場」・「安来西部球場」・「伯太運動広場」					
「安来南体育館」・「広瀬体育館」・「伯太体育館」					
「広瀬勤労者体育センター」・「東比田運動広場」・「山佐運動広場」					
・ 都市公園施設					
「安来公園市民体育館」・「安来運動公園野球場、庭球場、陸上競技場、市民プール」					
「広瀬中央公園総合体育館、野球場、庭球場、陸上競技場」					
(修繕計画施設)					
・ 安来市民体育館、広瀬中央公園、伯太運動広場、市民プール ほか					
【体育施設管理事業】	9,956,000円	0円	0円	771,000円	9,185,000円
体育施設の保守点検を行い、適切な施設運営を行う。					
・ 伯太体育館管理業務					
・ 広瀬勤労者体育センター管理指導業務					
・ 自家用電気工作物保安管理業務					
・ 消防用設備等法定点検					
・ 浄化槽維持管理業務					
・ 光熱水費等管理経費					

成果指標	現状値	目標値
施設利用者数 (人)	25,000	25,100

		予算に関する説明書ページ数		P81	
大事業	20	子育て・教育・文化		担当部署 文化スポーツ振興課	
中事業	50	スポーツ活動の推進		予算科目	会計 01 一般会計
小事業	20	体育施設整備費			款 10 教育費
事業開始年度		平成31年度			項 06 保健体育費
事業進捗度(年度末目標)		-			目 02 体育施設費
当初予算額 A		70,000,000 円		目的	老朽化した施設及び設備の改修を行い、安全、快適な施設を提供する。施設の利便性を向上させ、利用者人口の拡大を図る。
財源内訳	国・県支出金	国1/3	4,000,000 円		
	地方債	過疎	47,000,000 円		
	その他	諸収入	16,000,000 円		
	一般財源		3,000,000 円		
人件費コスト B	1.0人役	7,667,000 円	総事業費 A+B	77,667,000 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【体育施設整備事業】	70,000,000円	4,000,000円	47,000,000円	16,000,000円	3,000,000円

体育施設の施設改修及び整備を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供する。

○広瀬中央公園総合体育館耐震改修工事設計業務

広瀬中央公園総合体育館は耐震診断の結果Is値0.57であり、耐震基準を満たしていないため、耐震改修工事に向けた設計業務を実施する。

○安来運動公園庭球場ナイター照明改修工事

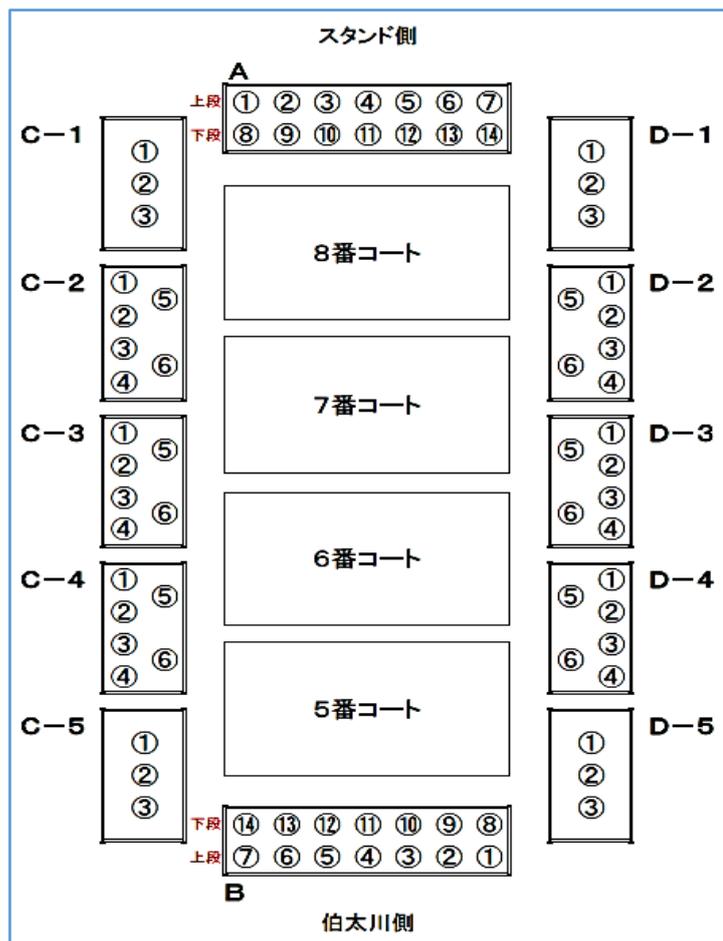
安来運動公園庭球場のナイター照明は投光器本体及び安定器が発錆、腐食等の劣化が進み、度々点灯不良を起こしている。照明塔のポールについても昭和54年に設置後40年経過し、老朽化していることから、スポーツ振興くじ助成事業を活用し全ての照明のLED化及びポールや機器の改修工事を行う。



安定器の劣化及び腐食



ナイター照明現況



改修前のナイター照明塔配置図

○安来運動公園テニス壁打ちコート改修工事

安来運動公園のテニス壁打ちコートのブロック塀が、点検の結果、建築基準法上、不適合と判定された。既存のブロック塀を撤去し、新たに壁打ちボードを新設する。併せて傷んだ人工芝コートの張り替えを実施する。



壁打ちブロック現況

○安来市民体育館格技場柔道畳購入

安来市民体育館2階にある格技場の柔道畳の更新を行う。



柔道畳の現況



畳の隙間

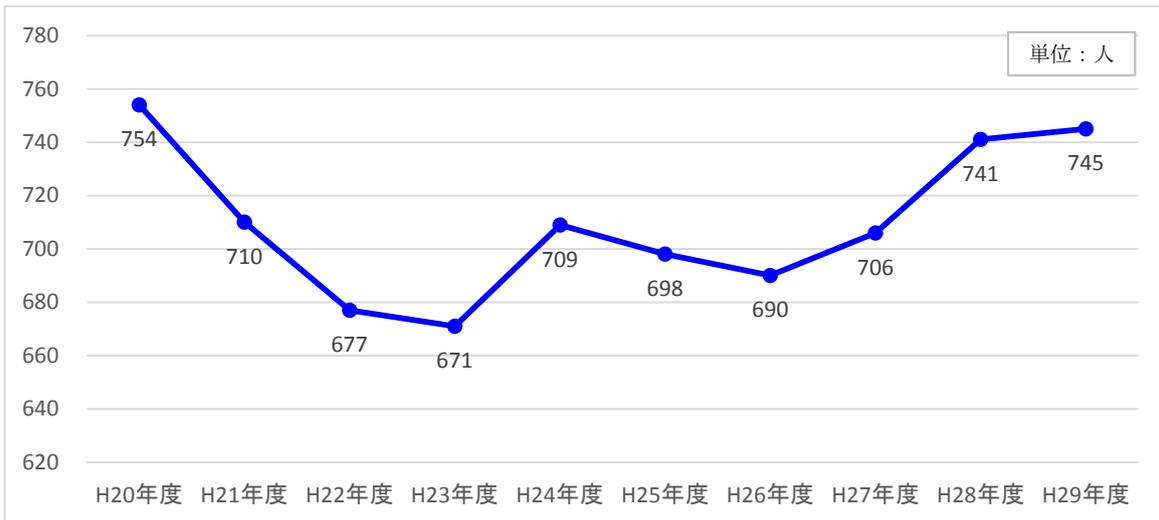


畳の段差

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	文化スポーツ振興課	
中事業	50	スポーツ活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	市民プール事業費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	06 保健体育費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	02 体育施設費
当初予算額 A		51,521,000 円		目的	市民のスポーツ活動や健康増進、高齢期における介護予防の場である水泳プール(屋内)施設の適切な運営・管理を図る。
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	使用料	47,617,000 円		
	一般財源	3,904,000 円			
人件費コスト B	0.4人役	3,066,800 円	総事業費 A+B	54,587,800 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【市民プール業務委託事業】	41,253,000円	0円	0円	41,253,000円	0円
市民の健康増進や競技力向上、高齢者の介護予防対策等のため、スイミングスクール業務を委託し運営を行う。					
【市民プール維持管理経費】	10,268,000円	0円	0円	6,364,000円	3,904,000円
市民プールの維持管理を行う。					

成果指標	現状値	目標値
施設利用者数(人)	44,400	45,000



スイミングスクール会員数の推移



スイミングスクールの様子

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	給食教育課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	79	給食センター管理費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	06 保健体育費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	03 給食施設費
当初予算額 A		184,760,000 円	目的	給食センターの管理運営を行う。	
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	基金 25,000,000 円			
	一般財源	159,760,000 円			
人件費コスト B	6.0人役	46,002,000 円	総事業費 A+B	230,762,000 円	

平成31年度は第一中学校、第二中学校、第三中学校、広瀬中学校、伯太中学校、社日小学校、赤江小学校、荒島小学校、広瀬小学校、安田小学校、母里小学校、安来幼稚園に給食を配食する。
(約2,500食分)

平成32年度の新規移行対象校(十神小学校、飯梨小学校、能義学校、南小学校、宇賀荘小学校)に給食を提供するための食器・食缶等を整備する。(約700食分)

事業費内訳

賃金(育児休業代替)	145,000 円
共済費	29,000 円
需用費(消耗品費、燃料費、光熱水費等)	27,327,000 円
役務費(通信運搬費、火災保険料等)	1,354,000 円
委託料(調理、炊飯、配送、警備、保守点検等)	136,720,000 円
備品購入費	19,000,000 円
その他	185,000 円



炒め物調理



配送トラック



コンテナ積載



こどもの日献立

大事業	20	子育て・教育・文化	担当部署	給食教育課	
中事業	20	学校教育の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	82	給食センター施設整備費		款	10 教育費
事業開始年度		平成31年度		項	06 保健体育費
事業進捗度(年度末目標)		—		目	03 給食施設費
当初予算額 A			5,200,000 円		
財源内訳	国・県支出金		目的	給食センターの施設整備を行う。	
	地方債	過疎		0 円	
	その他			5,200,000 円	
	一般財源			0 円	
人件費コスト B		0.1人役	766,700 円	総事業費 A+B	5,966,700 円

夏期の作業時に高温多湿となる消毒準備・配送室に熱中症対策の厨房用空冷ヒートポンプ式パッケージエアコンを設置する。

工事請負費 5,200,000 円



消毒準備・配送室

消毒準備・配送室は、天吊り式消毒保管装置とコンテナが壁のように連なっているため、空気が流れず、息苦しさを覚える。

衛生管理上、扉や窓を開放したままの作業は不可。

異物混入防止のため、作業員の服装は、長袖・長ズボン・帽子着用。



食缶受け取り作業



コンテナへの積戻し作業



コンテナ水切り作業



厨房用エアコン

※イメージ